

■全国瞬時警報システム（Ｊアラート）警報時

国民保護・・・万が一、外敵から日本国に対する武力攻撃があったときに、国民の生命、身体及び財産保護する。

1 事前の対応

- ・児童生徒に対し、Ｊアラート警報時の行動を指導する。
- ・児童生徒の在校時にＪアラートにより緊急情報が発信された場合は、当該授業等を中止する。

2 事後の対応

Ｊアラートによる緊急情報（ミサイル発射）の発信時	
始業前	☐ 児童生徒は、避難や自宅待機とする ☐ 休校、短縮授業の措置を取る場合はその旨連絡する ☐ 避難行動を取る ・出勤前の場合は、自宅待機する ・出勤途上の場合は、近くの建物や地下に避難するか、近くに建物等がない場合は地面に伏せ頭部等を守る ・出勤後の場合は、校内にいる児童生徒へ避難を指示するとともに、自らも避難する ☐ テレビやラジオ、携帯電話等で情報を収集する
在校中	☐ 授業を中止し、児童生徒に避難行動を取らせる ・屋外にいる場合は、校舎等の建物内に児童生徒を避難させる ・屋内にいる場合は、室内を密閉し、できる限り窓から離れる ☐ テレビやラジオ、携帯電話等で情報を収集する
放課後	☐ 校内に児童生徒がいる場合は、屋内に避難させる ☐ 部活動等を行っている場合は、中止する ☐ テレビやラジオ、携帯電話等で情報を収集する
Ｊアラートによる緊急情報（ミサイル通過＝影響がない場合）の発信時	
始業前	☐ 児童生徒に対し、避難や自宅待機の解除を通知する ・始業時間を連絡する ☐ 避難行動をやめ、出勤する ☐ 引き続き、情報を収集する
在校中	☐ 避難行動をやめるよう児童生徒に指示し、授業を再開する ☐ 引き続き、情報を収集する
放課後	☐ 避難行動をやめるよう児童生徒に指示する ☐ 部活動等の再開の判断をし、児童生徒に伝達する ☐ 引き続き、情報を収集する
Ｊアラートによる緊急情報（ミサイル落下＝影響がある場合）の発信時	
全時間帯	☐ 児童生徒の安全を最優先し、避難指示をするとともに自らも避難行動を取る ☐ 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆い、密閉性の高い屋内または風上へ避難させる ☐ 引き続き、情報を収集する ☐ 自治体から指示があった場合は、指示に従って行動する